

高円宮杯2016ホッケー日本リーグ

【 男子 】 第 1 節 第 1 日

開催日時 4 月 23 日 (土) 会場 小矢部市ホッケー場 天候 晴れ

【全試合結果】

第1試合 9:00~

診療印刷	1	$\begin{pmatrix} 0 & -0 \\ 1 & -0 \\ 0 & -0 \\ 0 & -0 \end{pmatrix}$	0	福井クラブ
1 勝 0 分 0 敗 勝点 3				勝点 0 0 勝 0 分 1 敗

第2試合 10:30~

立命館ホリーズ	2	$\begin{pmatrix} 1 & -1 \\ 0 & -0 \\ 0 & -1 \\ 1 & -2 \end{pmatrix}$	4	山梨学院OCTOBER EAGLES
0 勝 0 分 1 敗 勝点 0				勝点 3 1 勝 0 分 0 敗

第3試合 12:00~

天理大学ベアーズ	3	$\begin{pmatrix} 0 & -0 \\ 1 & -1 \\ 2 & -0 \\ 0 & -0 \end{pmatrix}$	1	ALDER飯能
1 勝 0 分 0 敗 勝点 3				勝点 0 0 勝 0 分 1 敗

第4試合 14:00~

小矢部RED OX	2	$\begin{pmatrix} 1 & -0 \\ 0 & -0 \\ 0 & -0 \\ 1 & -1 \end{pmatrix}$	1	LIEBE 栃木
1 勝 0 分 0 敗 勝点 3				勝点 0 0 勝 0 分 1 敗

第5試合 15:30~

岐阜朝日クラブ	5	$\begin{pmatrix} 2 & -0 \\ 0 & -0 \\ 1 & -0 \\ 2 & -0 \end{pmatrix}$	0	駿河台大学
1 勝 0 分 0 敗 勝点 3				勝点 0 0 勝 0 分 1 敗

第6試合 17:00~

Selrio島根	1	$\begin{pmatrix} 0 & -0 \\ 0 & -1 \\ 1 & -1 \\ 0 & -0 \end{pmatrix}$	2	法政大学
0 勝 0 分 1 敗 勝点 0				勝点 3 1 勝 0 分 0 敗

【各試合の結果・詳細】

第1試合

診療印刷 1 $\begin{pmatrix} 0 & -0 \\ 1 & -0 \\ 0 & -0 \\ 0 & -0 \end{pmatrix}$ 0 福井クラブ

勝点 3

勝点 0

1 勝 0 分 0 敗

0 勝 0 分 1 敗

得点	診療→25分黒川		
戦評	<p>開始早々、両チーム一進一退の攻防が展開される。3分、診療は、MF#6村田を中心としたパス回しからチャンスを作りシュートを放つが、GKの好守に阻まれ得点できない。一方の福井は、診療にゲームを支配されたまま、第1Qを終了した。</p> <p>第2Q、福井はMF#10三谷を起点にサークル内まで果敢に攻めるが、ラストパスの精度を欠き得点することが出来ない。25分、診療は、激しい攻防の中からPCを獲得し、FB#15黒川がフリックシュートをゴール右下に決めた。その後、福井もPCを2本獲得するが、得点には至らず、1-0で第2Qを折り返した。</p> <p>第3Qは、福井がゲームを優位に進めPCを2本獲得するなど再三チャンスをつくるが、いずれもシュートまでには至らず第3Qを終了した。</p> <p>第4Q、両チーム激しい攻防の中からシュートチャンスを作るが得点することができず、診療は追いつがる福井を振り切り1-0で勝利し、勝点3を獲得した。</p>		
	テクニカルオフィサー	新井 健史	アンパイア
ジャッジ	高橋 晶美、大巻 巨樹、馬谷 圭介		渡邊 道彦

第2試合

立命館ホリーズ 2 $\begin{pmatrix} 1 & -1 \\ 0 & -0 \\ 0 & -1 \\ 1 & -2 \end{pmatrix}$ 4 山梨学院OCTOBER EAGLES

勝点 0

勝点 3

0 勝 0 分 1 敗

1 勝 0 分 0 敗

得点	立命館→6分渡辺、50分近藤		
	山梨学院→8分山崎、41分上澤、59分千葉、59分山崎		
戦評	<p>立命館大学のセンターパスにより前半戦が開始される。開始早々6分立命館のパスワークよりサークルイン、#11渡辺が落ち着いて決め先制点を上げる。その直後の8分、山梨学院がスクープで前線にパス、それを受けたNo.28小澤がGKと1対1になりPSを取得。#10山崎が落ち着いて決め、1-1の同点となる。</p> <p>第2Qに入り、両チーム激しい攻防を繰り返す中、21分立命館がPCを取得するも得点を上げることが出来ない。お互い追加点が欲しい中、決定的なチャンスは無く前半戦が終了する。</p> <p>第3Q、37分山梨がPCを取得するも得点に至らず。山梨学院が優位に試合を進める中、41分#20上澤がヒットシュートを決め、2点目をあげる。</p> <p>第4Q、追加点がほしい立命館は立て続けに攻撃を仕掛け、50分#17近藤が得点し同点とする。しかし、山梨学院が59分に立て続けに追加点を挙げ、4点と得点を伸ばし試合が終了した。</p>		
	テクニカルオフィサー	森 義彦	アンパイア
ジャッジ	西永 哲成、村中 香穂、古林 一平		成田 健一

第3試合

天理大学ベアーズ 3 $\begin{pmatrix} 0 & - & 0 \\ 1 & - & 1 \\ 2 & - & 0 \\ 0 & - & 0 \end{pmatrix}$ 1 ALDER飯能

勝点 3 勝点 0

1 勝 0 分 0 敗 0 勝 0 分 1 敗

得点	天理→22分膳棚、38分山田、45分山口		
	飯能→18分北里		
戦評	<p>第1Q、運動量に勝る天理がゲームを優位に進め再三チャンスをつくる。10分にはPCを獲得し、フリックシュートをゴール右下に放つが、GKの好守に阻まれ得点できない。その後も、天理がライト側を中心にゲームを優勢に進め、第1Qを終了した。第2Qは第1Q同様天理が試合を優位に進めるが、飯能はカウンターからの少ない攻撃の機会を生かしてPCを獲得し、18分FW#11北里がフリックシュートをゴール左下に決め、1-0でリードした。しかし、その後もゲームを優勢に進める天理は、22分にPCを獲得し、FB#30膳棚がゴール左下にフリックシュートを決め、1-1で第2Qを折り返した。第3Q天理は、DFのパス交換からの縦パスとドリブルでチャンスをつくり、38分にはPCからFB#2山田がゴール左上にフリックシュートを豪快に決め、45分にはFW#8和久利がレフトサイドからドリブルで回り込み、リバースパス、FW#13山口がヒットシュートを決め、3-1で第3Qを終了した。第4Q、飯能も前線から積極的にプレッシャーを掛け、MF#8浅見がライト側から回り込んだり、FW#10北里、FW#12草野がドリブルで持ち上がり、再三チャンスをつくるが得点には結びつかず、天理が飯能を振り切り3-1で勝利し、勝点3を獲得した。</p>		
テクニカルオフィサー	松原 和朗	アンパイア	近藤 聡史
ジャッジ	沼田真紀、新井稜、山口悟		西山 宏明

第4試合

小矢部RED OX 2 $\begin{pmatrix} 1 & - & 0 \\ 0 & - & 0 \\ 0 & - & 0 \\ 1 & - & 1 \end{pmatrix}$ 1 LIEBE 栃木

勝点 3 勝点 0

1 勝 0 分 0 敗 0 勝 0 分 1 敗

得点	小矢部→4分太田、57分岡崎		
	栃木→59分大嶋		
戦評	<p>栃木のセンターパスにより試合が開始された。立ち上がりから両者激しい攻防の中、4分小矢部が素早いリスタートからサークルインし#4太田がヒットシュートで先制点をあげる。一方、栃木もPCを立て続けに取得するが得点することが出来ない。</p> <p>第2Q、同点に追い付きたい栃木は、#6大橋を中心に果敢に小矢部陣内に攻め込むが一進一退の攻防が続き1-0で小矢部がリードしたまま第2Qが終了する。</p> <p>第3Q、両者とも決定的なチャンスを作ることができず、得点は動かない。</p> <p>第4Q、小矢部はPCを立て続けに2本取得するが、栃木GK高瀬のファインセーブにより得点することが出来ない。57分小矢部#12岡崎がゴール前の混戦からヒットシュートを決め待望の追加点をあげる。栃木は59分、#8大嶋がタッチシュートで得点をあげる。猛攻をしかける栃木は59分より立て続けに3本のPCを取得するが得点をあげる事が出来ないまま、地元小矢部が勝利し勝ち点3を得た。</p>		
テクニカルオフィサー	森 義彦	アンパイア	小原 直也
ジャッジ	竹倉昌美、武部直美、長岡巧真		野澤 達

第5試合

岐阜朝日クラブ 5 $\begin{pmatrix} 2 & - & 0 \\ 0 & - & 0 \\ 1 & - & 0 \\ 2 & - & 0 \end{pmatrix}$ 0 駿河台大学

勝点 3

勝点 0

1 勝 0 分 0 敗

0 勝 0 分 1 敗

得点	岐阜→5分田中(世)、8分百成、44分田中(健)、56分山田、60分池部		
戦評	<p>駿河台大学のセンターパスにより試合が開始される。開始早々から岐阜朝日が攻め込み、5分#8田中(世)がシュートを決め先制点をあげる。8分PCを取得した岐阜朝日は#2百成がゴール左下に確実にフリックシュートを決め2-0で第1Qが終了する。</p> <p>第2Q、得点が欲しい駿河台は#11中澤を中心に走力を活かした早い攻撃を仕掛けるが、岐阜朝日#2百成を中心とした堅い守備に阻まれる。</p> <p>第3Q、優位に試合を進める岐阜朝日は、44分#6池部からの打ち込みに#17田中(健)がリバースで合わせ3点目をあげる。</p> <p>第4Q、3点を追う駿河台は果敢に相手陣内に攻め込むがラストパスに精度を欠きチャンスを得られない。その後も56分岐阜朝日がコートを大きく使ってゲームを支配し、56分#9山田が見事なドリブルシュートを決め4点目。60分にもゴール前の混戦から#6池部が落ち着いてヒットシュートを決め5-0となり岐阜朝日が勝利した。</p>		
	テクニカルオフィサー	新井 健史	アンパイア
ジャッジ	前田恵、武藤崇文、朝倉誠哉	西澤 英一郎	

第6試合

Selrio島根 1 $\begin{pmatrix} 0 & - & 0 \\ 0 & - & 1 \\ 1 & - & 1 \\ 0 & - & 0 \end{pmatrix}$ 2 法政大学

勝点 0

勝点 3

0 勝 0 分 1 敗

1 勝 0 分 0 敗

得点	島根→40分佐伯		
	法政→29分吉村、45分松本		
戦評	<p>第1Q、法政大学のセンターパスにより試合が開始される。法政大学は、#8松本を中心に果敢に攻撃を組み立てるが、Selrio島根の堅い守備に得点をする事ができない。8分、法政大学#11後藤がシュートを放つがSelrio島根GK和久利の好セーブに阻まれる。</p> <p>第2Q、得点が欲しい両者は立ち上がりから激しい攻防を繰り広げる。Selrio島根は18分に立て続けにPCを取得するが得点することが出来ない。29分PCを取得した法政大学は、#3吉村がヒットシュートを決め待望の1点目をあげる。</p> <p>第3Q、40分DFのボールをカットしたSelrio島根が素早い攻撃を仕掛け#21佐伯がリバースヒットシュートを決め同点となる。45分、法政大学#9鈴木が右からのスピードあるドリブルで持ち込み中にパス。それを#8松本が落ち着いて決め2-1とリードする。</p> <p>第4Q、両者激しい攻防を繰り広げるが、島根は好機を得ることができず、そのまま法政大学が1点のリードを守り勝利した。</p>		
	テクニカルオフィサー	松原 和朗	アンパイア
ジャッジ	藤村利彦、武部直美、河邊隼太	栗原 崇	